



# SNSCだより



2021年8月  
NO.423

8月17日

新型コロナウイルス蔓延防止発令中！



今日は、何の日？



部員	95名	新入会
U12	32名	
U11	13名	
U10	14名	
U9	17名	
U8	11名	濱田 璃音 ハマダ リオン 田中 朔太郎 タナカ サカタロウ
U7	8名	戎 陽奈子 エビス ヒナコ 佐藤 樹 サトウ イツキ
		マリスト国際学校 白川小 小東山小 東落合小

## 選手の皆さん

ヴィッセル神戸に色々な選手が加入しましたね。そして、そのヴィッセル神戸にいた古橋選手は、セルティックで早速活躍していますね。

さらには、オリンピックでも活躍した久保選手。マジョルカで、早速試合に出ていますね。

そんな二人の選手たちが活躍している海外についてですが、イギリスとスペインで、みんな同じぐらいの年齢の選手がどんな練習をしているか興味ないですか？

久保選手のいるマジョルカの下部組織(U-9)で、過去にコーチをしていた方に話を聞いてみました。スペインでは、ロンド(鳥かご)をひたすらしているようです。「見る、蹴る、止める、考える」を子どものときから練習をいっぱいして、スピードの速さであったり、思いやり、技術を磨いているのですね。ちなみに、イギリスのイングランドでは、ほとんどがゲームだそうです。皆さんも、少し目標を高く練習してみましょう！

まあいいコーチ

夏休みもあと少し！ おうち時間の過ごし方♪  
【自己管理・・・子どもたち自身できることで自信を！】  
【子育て・・・手は掛け過ぎず 眼をかけて・・・】  
【明るく楽しく元気よく！・・・子は親の鏡】

BGM



SNSC公式ホームページ  
Info.com



オリンピックが終わり、ここからパラリンピックですね。スポーツがもつ色々な力をみることでできる機会が次から次で楽しみです。「やって みて ささて」これからもスポーツに関わっていききたいですね。『平和をかみしめて、五輪を最後まで臨みたい、明日の試合に臨みたいと思います。』とインタビューで発言しました。

この言葉を合宿の中で6年生に伝えました。「この言葉のうらにはどんな意味がかくされているでしょうか？」これに対して答えることができた6年生は2人。サッカーだけではなく色々なことが求められる時代です。オリンピックで話題にあがったものごと

「開会式の国歌を歌った方のレインボーマスのドレス」  
「開会式の聖火を最後に点けた大坂なおみ」

「今までは男女別の競技だったのに、男女混合で競う競技がうまれた」など多様な考え方がオリンピックの中だけでも見受けられました。6年生！人生100年時代！サッカーに関わるすべてのことが、みんなの豊かな人生を支える「土」づくりにつながります。応援しています。以下森保監督の言葉をのせておきますね。

「明日8月6日は、世界で初めて広島に原爆が…。原子爆弾が投下され、多くの尊い命が失われ、大切な人々の町や生活が失われてしまった」  
「今も尚、心の傷を負って、多くの人が生活をしていることを世界の多くのみなさんと共有できれば幸い。五輪という意義は、五輪については平和の祭典ということで認識もしている。この五輪期間中に、8月6日に広島に原子爆弾が落とされ、多くの尊い命が失われたこと、町が破壊され、今も傷ついている人が多くいて、長崎にも同様に世界で2つ目の原爆が投下され、同じようなことが起きました。この五輪期間中に、8月6日が来るということは、平和の祭典をやっている中で、平和についてアスリート、スタッフ、関係者、世界中のみなさんと考えるいい機会になると思う」  
「平和であるからこそ、スポーツの祭典ができる。平和であるからこそ、大好きなことができる。平和をかみしめて、五輪を最後まで臨みたい、明日の試合に臨みたいと思います。世界中で戦争、紛争で命を失われたり、命を脅かされたり、傷ついている人がいる。人々が安全で安心で生活できるよう、心穏やかに生活できるよう、そうなるよう祈っております」と世界中に向けてもメッセージを届けた。

「がんばれ！」  
「がんばれ！」

